

活動名	17. 他施設との連携活動（含大府養護学校との連携）
-----	----------------------------

（1）地域支援活動・他施設との連携

保健センターや総合診療部を中心として実施した地域への支援・連携活動に対して総計 916 名が役割を果たした。

平成 22 年度地域支援活動実績

職種	活動人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
医師	29	26	52	30	17	26	36	28	21	28	26	27	346
保健師	15	18	27	14	13	15	21	13	19	17	22	11	205
看護師	10	11	11	6	8	8	12	10	2	7	8	2	95
臨床心理士	6	5	12	10	9	5	11	5	5	5	5	2	80
言語聴覚士	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3
視能訓練士	2	0	0	2	0	1	1	2	1	1	1	2	13
理学療法士 作業療法士	1	1	1	4	3	2	2	4	1	4	2	0	25
社会福祉士	11	12	17	12	3	13	8	10	12	11	3	7	119
保育士	1	1	3	0	1	1	1	0	0	0	1	0	9
計	75	75	123	78	54	71	92	73	61	74	68	51	895

平成 21 年度地域支援活動実績（内訳その 1）

- a. 地域や行政で主催される小児保健医療に関する専門家による会議への参加（委員としての活動など）
- b. 地域で主催される専門家や一般県民への研修会・講演会の講師等の活動
- c. 市町村の乳幼児健診に対する視力検査等の技術支援
- d. 地域での療育活動に対する技術支援

職種	活動人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
医師	11	16	29	15	9	18	23	15	16	18	18	25	213
保健師	7	12	13	7	6	10	14	5	14	12	15	7	122
看護師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床心理士	0	1	0	2	5	1	1	1	0	2	2	0	15
言語聴覚士	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3
視能訓練士	2	0	0	2	0	1	1	2	1	1	1	2	13
理学療法士 作業療法士	0	1	1	2	2	1	1	3	1	2	1	0	15
社会福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	20	31	43	28	22	31	40	27	32	36	37	34	381

平成21年度地域支援活動実績（内訳その2）

- e. 要保護児童対策のための地域ネットワークへの支援として、地域主催のケース検討会議への助言、または会議メンバーとしての参加や地域ネットワークメンバーが小児センターに来所して開催するケース検討会議への参加が行われている。

職種	活動人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
医師	18	10	23	15	8	8	13	13	5	10	8	2	133
保健師	8	6	14	7	7	5	7	8	5	5	7	4	83
看護師	10	11	11	6	8	8	12	10	2	7	8	2	95
臨床心理士	6	4	12	8	4	4	10	4	5	3	3	2	65
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視能訓練士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理学療法士 作業療法士	1	0	0	2	1	1	1	1	0	2	1	0	10
社会福祉士	11	12	17	12	3	13	8	10	12	11	3	7	119
保育士	1	1	3	0	1	1	1	0	0	0	1	0	9
計	55	44	80	50	32	40	52	46	29	38	31	17	514

（2）大府養護学校との連携

大府養護学校との連携では、各種会議やケース検討会、学校行事への参加や学校健診への支援システム等で調整し、連携を図り、児童、生徒の病院の治療と学校生活上の問題に対応している。

1) 大府養護学校とあいち小児保健医療総合センターの連携会議

a) 運営協議会

目的・内容	学校及び病院における児童生徒の療育および教育に関する基本的事項の調整を図る。
開催	年度当初、年1回程度
学校参加者	校長、教頭(2)、事務長、部主事(3)
センター参加者	センター長、副センター長(3)、保健センター長、事務長、総合診療部長、内科部長、外科部長、耳鼻いんこう科部長、放射線部長、臨床検査部長、看護部長、薬剤部長
担当窓口	学校：教頭（松井）、センター：保健室長（山崎）

平成22年度：平成22年4月21日（水）

b) 連携協議会

目的・内容	病院（病棟）と学校との連携に係る課題解決を迅速かつ円滑にすすめる。
開催	随時、センター研修室等
学校参加者	教頭（2）、部主事（3）
センター参加者	総合診療部長、看護部副部長（1）

第3章 活動別の実績とその評価

担当窓口	学校：教頭（松井）、センター：保健室長（山崎）
------	-------------------------

c) 生活指導連絡協議会

目的・内容	児童生徒の学校、センターにおける生活上の課題や問題点について話し合い共通理解をはかり指導・支援に役立てるとともに、学校・センター間の連携を深める。
開催	全体会4回と、生徒指導部1回の計5回開催する。
学校参加者	部主事、生徒指導部職員、関係学級担任等
センター参加者	関係病棟看護師長、関係看護師若干名、医療社会事業担当、チャイルドライフ担当
担当窓口	学校：生徒指導部主任（平井）、センター：医療社会事業担当（間）

第1回	平成22年4月23日（金）	15:45～16:00
第2回	平成22年6月25日（金）	15:30～16:00
第3回	平成22年9月10日（金）	15:30～16:00
第4回	平成23年1月14日（金）	15:30～16:00
第5回	平成23年2月25日（金）	15:30～16:30

d) 入退院検討会

入院しながら学べる環境作りのため、大府養護学校に通う患児については、センター職員と学校教諭との間で入院時に（退院時は必要に応じて）検討会を実施し、また随時カンファレンスを開催している。

目的・内容	大府養護学校に通学する児童・生徒の入退院を組織的かつ円滑に進めるため、随時開催する。
開催	随時、センター研修室など
学校参加者	関係部主事、担任等
センター参加者	主治医、関係病棟看護師長、臨床心理士、医療社会事業担当、担当看護師等
担当窓口	学校：教頭（松井）、センター：医療社会事業担当（間）

平成22年度：46回開催

のべ131名（心療科：87名、整形外科：18名、感染免疫科：16名、脳神経外科4名、内分泌代謝科：3名、循環器科：2名、腎臓科：1名）の検討を行った。

e) 学校保健委員会

目的・内容	学校保健について問題を検討し、その実践を推進していくための研究協議と連絡調整を行う。
開催	年2回程度（5月・2月）
学校参加者	校長、教頭、事務長、部主事、保健主事、教務部主任、生徒指導部主任、養護教諭
センター参加者	学校医代表、学校薬剤師、副看護部長、保健室長補佐
担当窓口	学校：保健主事（山室）、センター：保健室長（山崎）

第1回：平成22年6月22日（金）

第2回：平成23年3月11日（金）

f) 学校評議委員会

平成22年度 平成22年11月5日（金）学校評議員 山崎総合診療部長

g) 大府養護学校安全衛生委員会

大府養護学校健康管理医（山崎）

第3回：平成23年3月1日（火）

2) 学校保健関連の連携活動

a) 定期健康診断：児童・生徒の定期健康診断

学校医：山崎（内科）、服部（耳鼻いんこう科）、都築（眼科）、加納（歯科）が実施した。

児童生徒の定期健康診断 内科：平成22年5月11日、5月13日

耳鼻科：平成22年4月15日、4月22日

眼科：平成22年4月23日、4月30日

歯科：平成22年4月14日、4月28日

b) 修学旅行、宿泊体験学習の事前健康診断。

学校医：山崎（内科）により実施した。

平成22年5月11日、5月13日

c) 環境衛生検査

青木（学校薬剤師）により実施した。

平成22年度：平成22年6月8日、6月11日、7月8日、8月3日、8月4日、11月19日、平成23年2月1日、2月25日

d) 職員の定期健康診断・健康区分判定。

大府養護学校健康管理医（山崎）により実施した。

学校職員の指導区分判定：平成22年9月7日（火）

3) 学校行事・野外活動へのセンター職員の随伴等

平成20年度	日程等	随伴者	担当窓口
遠足	平成22年5月7日（金） 産業技術記念館（西区）	医師：杉本 看護師：尾関	センター：山崎 学校：生徒指導主事（平井）
中学部宿泊体験 学習	平成22年6月3日（木）～ 平成22年6月4日（金） 美浜青年自然の家	看護師：波多 野	センター：山崎 学校：中学部主事（安藤）

4) センター入院児童・生徒の生活面での連携

第3章 活動別の実績とその評価

以下の活動に対して、各主治医、看護師長・病棟看護師等が医療上の意見を述べて円滑な運営に協力した。

- a) センター入院児童・生徒の毎日の健康状態の連絡
- b) 学校外活動等についてのセンター（主治医・病棟）への連絡
- c) センター入院児童・生徒の体力テスト、運動会、水泳、ベースランニング・ウォーキング会、修学旅行、宿泊体験学習等への主治医への確認
- d) センター入院児童・生徒の家庭科調理実習の連絡

5) 医教連携セミナー

目的・内容	センターの職員を講師とし、大府養護学校が運営にあたり、知多地域を中心とした小中学校・高等学校の教職員の研修の機会を設ける。
開催・会場	年1回（8月） センター大会議室
担当窓口	学校：地域支援部主任（河野）、センター：保健室長（山崎）

平成22年8月23日（月） 第1回 参加88名 講師：並木典子（心理指導科）

6) 国際交流

目的・内容	JICA等の主催する研修の一環として、大府養護学校の教育内容を紹介するとともに児童生徒との研修員との交流も行う。
開催	JICA 学校保健コース年1回、名古屋大学 Young Leaders Program 年1回
担当窓口	学校：地域支援部主任（河野）、センター：保健室長（山崎）

平成22年6月9日（水）名古屋大学 Young Leaders Program 研修員8名の訪問

平成22年6月29日（火）JICA 中部集団コース「学校保健」研修員14名の訪問

8) センター職員の参加した学校行事

平成22年4月6日（火） 平成22年度入学式

平成22年10月2日（土） 平成22年度運動会

平成22年11月5日（金） 平成22年度文化祭

平成23年3月8日（火） 平成22年度卒業証書授与式